

2017 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2016年11月28日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
101	日高	イシュタルキャストの15	牡	黒鹿	4/15	☆ ロードカナロア	アグネスタキオン	父は高松宮記念、スプリンターズS(2回)を含め国内外でGIを6勝、年度代表馬、最優秀短距離馬(2回)の新種牡馬。おじのオーシャンエイプスは特別4勝を含む5勝。近親にはセントウルS(2回)を制したゴールデンキャストがいる。本馬は皮膚の薄い伸びのある好馬体を持ち、騎乗者の指示に従い軽快な走りを見せる。	サマー	1566.0
102	日高	プラセールの15	牡	栗	4/12	キングヘイロー	ヘクタープロテクター	父は高松宮記念を勝利、主な産駒にカワカミプリンセス、ローレルゲレイロなど。母のプラセールは地方・中央でそれぞれ2勝。姉のクールホテルはファンタジーSを勝利。本馬は均整のとれた好馬体と落ち着いた性格を持つ。まだ幼さが残るため、じっくり乗り込んでいる。	サマー	432.0
103	日高	アズマガールの15	牡	鹿	2/11	バゴ	キングカメハメハ	父は凱旋門賞をはじめGIを5勝した名馬。産駒のクリスマスが函館2歳Sを制するなど、JRA育成馬との相性は抜群。おばのホクセツダンスは特別2勝を含む5勝をあげる。近親には日本ダービー馬スペシャルウィークも名を連ねる。本馬は入厩後やや臆病な面がみられたが、時間をかけた馴致で落ち着きがでた。	サマー	432.0
104	日高	ドリームニキハートの15	牡	黒鹿	4/7	バゴ	チーフベアハート	父は凱旋門賞をはじめGIを5勝した名馬。菊花賞馬ビッグウィークを輩出。おばのアマノチェリーランはフィリーズレビュー2着。いとこのディープウォーリアは新馬勝ち。本馬は伸びやかな馬体を持ち、調教時の動きはしなやか。	JRAホームブレッド	
105	日高	ハンターズマークの15	牡	黒鹿	2/8	☆ ノヴェリスト	Titus Livius	父はキングジョージ6世&QESなどGI4勝、モンズーンの血を受け継ぐ新種牡馬。祖母のマンファスは名馬キングカメハメハ、ザデピュティの母。兄のターゲットマシンは3勝をあげる。本馬はバランスの良い馬体が目を引く。とても柔らかい走りを見せる。	セレクト	1080.0
106	日高	オウバイの15	牡	栗	4/7	トーセンホマレボシ	タバスコキャット	父は京都新聞杯を勝利しダービーも3着。ディープインパクトを父に持ち、近親にカンパニーのいる良血種牡馬。おじのカンペキはホープフルS2着のほか2勝の活躍。本馬は筋肉質でまとまりのある体型をしているが、まだ随所に幼さが残ることから今後の成長に期待している。	サマー	572.4
107	日高	レディナデシコの15	牡	青鹿	5/16	☆ エイシンフラッシュ	ワイルドラッシュ	父は日本ダービー、天皇賞秋などを勝利した新種牡馬、その父キングズベストも種牡馬として活躍。おばのレディルージュは5勝をあげる。同じくおばのリラコサージュは秋華賞で3着。キングマンボ3×3のクロスを持つ。本馬は均整のとれた好馬体を持ち、軽快で柔らかい走りを見せる期待馬。	サマー	540.0
108	日高	ビューティコマンドの15	牡	黒鹿	3/24	ケイムホーム	コマンドーインチーフ	父は米・GIを3勝。代表産駒サウンドリアーナはファンタジーSを勝利したJRA育成馬。兄のブリーズズカは中央で勝ち上がり、連勝したJRAホームブレッド。本馬は均整のとれた馬体を持ち、安定感のあるゆったりとしたキャンターをみせる。	JRAホームブレッド	
109	日高	ダイワエタニティーの15	牡	鹿	5/3	ヨハネスブルグ	ジャングルポケット	父はファーストシーズンチャンピオンサイアー。デイリー杯2歳Sを制したハウライアキコなど活躍馬を輩出。曾祖母にスカーレットブーケ。祖母にダイワルージュ(新潟3歳S)、おじにダイワファルコン(福島記念)。本馬は父譲りのすらっとしたトップラインを持ち、躍動的なキャンターは特に目を引く。	セレクション	918.0
110	日高	ネローリの15	牡	栗	5/30	スクリーンヒーロー	ラムタラ	父はジャパンカップを勝利、種牡馬としてモーリス、ゴールドアクターなどを輩出。おじのサトノタイガーは5勝をあげJBCスプリントも2着。同じくおじのシャドウゲイトはシンガポール国際Cを勝利。本馬はやや小柄だが均整のとれた馬体を持つ。強い気性を持つが時間をかけた騎乗馴致で落ち着きが出た。	サマー	1620.0
111	日高	アインライツの15	牡	青鹿	3/28	カネヒキリ	ティンバーカントリー	父はJCダートなどダートGIを7勝し、JRA最優秀ダートホースに2度輝いた。母のアインライツは2勝をあげたJRA育成馬。おじのサダムブルースカイは函館2歳Sを勝利する活躍。本馬は骨量のある漆黒の好馬体を持つ。従順で扱いやすい馬でストライドの大きい走りを見せる。	サマー	583.2
112	日高	スノーボードロマンの15	牡	鹿	4/20	アルデバラン	スウェプトオーヴァーボード	父は米・GIを3勝。主な産駒にはファルコンSのダノンゴーゴーなど。兄のミュークレックスはスタートダッシュを武器に2歳戦を勝ち上がったJRAホームブレッド。本馬はコンパクトにまとまった馬体と従順な性格を持つ。	JRAホームブレッド	
113	日高	エフテーストライクの15	牡	青鹿	5/6	サウスヴィグラス	ブラックタキシード	父はJBCスプリントなどを勝利。産駒に全日本2歳優駿のラブミーチャン、JBCスプリントのコーリンベリーなど。母エフテーストライクは3勝をあげる活躍。祖母のイチヨシロマンは新馬、クローバー賞を連勝。本馬はやや幼さが残るがパワータイプの筋肉質な馬体が目を引く。今後の成長に期待している。	サマー	648.0
114	日高	ビクトリアズランの15	牡	青	3/10	ケイムホーム	サンデーサイレンス	父は米・9勝(うちGI3勝)。ファンタジーSを勝利したJRA育成馬のサウンドリアーナを輩出。曾祖母ビクトリアクラウンはエリザベス女王杯の勝馬。兄のブラックランナーは特別2勝を含む5勝をあげる。本馬は幼さがみられたため、成長を待ち騎乗馴致を開始した。前向きな強い気性を持っている。	サマー	777.6

2017 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2016年11月28日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
115	日高	アモリストの15	牡	鹿	3/29	キンシャサノキセキ	Seeking the Gold	父は高松宮記念を連覇した最優秀短距離馬、主な産駒には小倉2歳Sを制したシュウジ。おぼのヴァリーオヴゴールドは伊・オークスを勝利しヴェルメイユ賞2着。いとこのキャップオーラッシュも重賞勝ち。本馬は小柄だがバランスの良い馬体を持つ。夜間放牧で心身共に鍛えられた。	サマー	777.6
116	日高	スイートローレイの15	牡	芦	3/11	キャプテントウレ	Rahy	父は皐月賞、デイリー杯2歳Sを制す。その父アグネスタキオンの後継種牡馬。祖母のケンブは仏・重賞を勝利しG I モルニー賞を2着。おぼのスイートオーキッドはクリスタルCを制しNHKマイルC5着。本馬は小柄だがフレームのしっかりした馬体を持つ。夜間放牧で成長が見られた。	サマー	496.8
117	日高	アロットオブラブの15	牡	黒鹿	4/28	バゴ	Gland Slam	父は凱旋門賞をはじめG I を5勝した名馬。菊花賞馬ビッグウィークを輩出。曾祖母のパンパードスターは米・重賞を2勝し、G I ハリウッドオークスを3着。近親には毎日杯などを制したシルヴァコクピット。本馬はまだ随所に幼さが残るが、バランスの良い馬体を持ち、今後の成長がとても楽しみ。	サマー	432.0
118	日高	コンドルウイングの15	牡	鹿	5/16	☆ エスポワールシチー	エルコンドルパサー	父はフェブラリーS、JCダートなどを勝利し最優秀ダートホースを2回受賞した新種牡馬。おぼのコンコルディアは特別2勝を含む3勝、阪神JF3着。本馬はオータムセール購買後、夜間放牧を挟み騎乗馴致を開始。落ち着きがあり動きも良い。	オータム	712.8
119	日高	ロゼットネビュラの15	牝	鹿	4/16	エンパイアメーカー	ネオユニヴァース	父はベルmontSなど米・G I を3勝。サンタアニタダービーを制したパイオニアオヴザナイルなどを輩出。おじのロサードはオールカマーなど重賞5勝。おぼのロゼカラーからローズバドなど名馬が並ぶファミリー。本馬はバランスのとれた好馬体を持ち、素直で扱いやすい。	セレクション	1188.0
120	日高	ティンバーランドの15	牝	栗	4/13	ドリームジャーニー	ティンバーカントリー	父は朝日杯FSに加えて宝塚記念、有馬記念の春秋グランプリを勝利、3冠馬オルフェーヴルの全兄。おじのスマイルジャックはスプリングSなど重賞を3勝し、日本ダービーを2着。サンデーサイレンス3×3のクロスを持つ。本馬は伸びのある好馬体と落ち着いた性格を持ち、スピード感のある大きな走りから身体能力の高さが窺える。	セレクション	864.0
121	日高	バトルサンサシオンの15	牝	栗	4/7	スクリーンヒーロー	オジジアン	父はジャパンカップを勝利、年度代表馬のモーリスをはじめ活躍馬を多数輩出。曾祖母レイディカピュレットは愛・1000ギニーG I を勝利。近親のエルブラドはG I 愛ナショナルSを制す。本馬は繊細で扱いの難しい面を見せていたが、騎乗馴致を経て落ち着いてきた。成長力もありそうで将来が楽しみ。	サマー	864.0
122	日高	レディーロックフォードの15	牝	鹿	2/12	ヨハネスブルグ	Invincible Spirit	父はBCジュヴェナイルなど米・G I を4勝、フロリダダービーを制したスキヤットダディを輩出。おじのファーストカンパニーは英最強2歳馬決定戦G I ・デューハーストSでニューアプローチの2着、種牡馬として活躍。本馬は牝馬らしい聡明な顔立ちにラインの美しい馬体を持ち、ストライドの大きい伸びやかな走りをみせる。	セレクション	648.0
123	日高	ハウヨウターニングの15	牝	芦	5/2	☆ ストロングリターン	メジロマックイーン	父は安田記念、京王杯SCを勝利、その父シンボリクリスエスの後継種牡馬として注目が集まる新種牡馬。母のハウヨウターニングは地方競馬で137走し19勝の息の長い活躍。おじのユタカカガヤキは4勝、カプトヤマ記念3着。本馬はまだ随所に幼さが残るが、俊敏で伸びやかな走りをみせており、今後の成長に期待している。	サマー	442.8
124	日高	サンタローズの15	牝	栗	3/8	☆ オルフェーヴル	パントレセレブル	父は史上7頭目の三冠馬、クラシック3勝に加えて有馬記念(2回)、宝塚記念を制した新種牡馬。祖母のユキノローズはサンスポ4歳牝馬特別など重賞2勝。いとこのレインボーベガスはきさらぎ賞など重賞2勝。本馬はやや小柄ながら均整のとれた馬体を持ち、父譲りの強い気性と柔らかい走りがセールスポイント。	セレクション	972.0
125	日高	マイネナデシコの15	牝	栗	2/27	ゴールドアリュール	サッカーボーイ	父はフェブラリーSなどG I 4勝、ダートG I を勝利した唯一のサンデーサイレンス産駒。曾祖母ミドルステイジは米・重賞勝ち。その近親ルックハニーは仏・重賞を勝利しG I パリ大賞を3着。本馬は骨量がありトップラインも美しい。従順で落ち着きのある牝馬。	サマー	680.4
126	日高	アサクサコンソメの15	牝	鹿	3/11	ハービンジャー	ダンスインザダーク	父はキングジョージを大差勝ち。産駒のペルーフ、プロフェットが京成杯を連覇している。おじのテレグノシスはNHKマイルC、毎日王冠、京王杯SCを勝利。いとこのゼンノグッドウッドは6勝をあげる活躍。本馬は筋肉質で幅のある馬体を持ち、柔らかく力強さのある走りをみせる。	サマー	367.2
127	日高	カツナデシコの15	牝	栗	3/27	ケイムホーム	カリズマティック	父は米・G I を3勝。代表産駒サウンドリアーナはファンタジーSを勝利したJRA育成馬。おじのマイネルジャパンは函館3歳Sを含む4勝、同じくおじのウインジェネラーレは日経賞を含む5勝。本馬はコンパクトにまとまった馬体を持つ。調教を進めるにつれ前向きな気性が表に出てきた。	サマー	540.0
128	日高	マイネレーヌの15	牝	黒鹿	3/11	ヴィクトワールピサ	マイネルラヴ	父は皐月賞、有馬記念、ドバイワールドカップなどを勝利、桜花賞を制したジュエラーを輩出。姉のアンジュデュバンは2勝をあげたJRA育成馬。おぼのコスモフォーチュン、コスモプラチナはいずれも重賞勝馬。本馬は聡明な顔立ちと姉と同じ強い気性を持ち、柔らかく伸びのある走りには高い身体能力を感じる。	サマー	939.6

2017 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2016年11月28日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
129	日高	ディアコトミの15	牝	鹿	5/26	トビーズコーナー	プリサイスエンド	父は米・ウッドメモリアルSを勝利、初年度産駒からはJRA育成馬シゲルボブキャットなどが勝ち上がる。母ディアコトミの産駒2頭はいずれも中央で勝ち上がっている。おばのレッドアゲートはフローラSを制す。本馬は敏感なところがみられたため、じっくり馴致を進めたところ落ち着きが出た。スピードがありそうで楽しみな1頭。	サマー	399.6
130	日高	ピエナサクラの15	牝	栗	4/24	シニスターミニスター	アグネスタキオン	父はブルーグラスSをはじめ米・GIを2勝、主な産駒にレパードSを制したインカンテーション。近親のハタノアドニス中央6勝後、地方競馬でも交流重賞の東京盃などを勝利し、JBCスプリントも2着の活躍。本馬は牝馬らしい強い悍性を持っているが騎乗馴致で我慢を覚えた。動きは軽快。	サマー	421.2
131	日高	スパイシーソースの15	牡	黒鹿	2/8	キングヘイロー	Storm Cat	父は高松宮記念を勝利、オークスや秋華賞を制したカワカミプリンセスを輩出。おじのタバスコキャットは米・GIベルmontSおよびブリークネスSを勝利。いとこのロードマジェスティは5勝の活躍。本馬は落ち着きのある馬。騎乗者の指示を受け、安定した走りを見せる。	サマー	669.6
132	日高	ルカダンスの15	牡	鹿	4/5	☆エイシンフラッシュ	ヘクタープロテクター	父は日本ダービー、天皇賞秋などを勝利した新種牡馬、その父キングズベストは凱旋門賞の勝馬ワークフォースを輩出。兄のアイアンルックは毎日杯を勝利、同じく兄のエックスダンス、ロジダンスはそれぞれ4勝、2勝と堅実に活躍。本馬はやや小柄だが伸びのある馬体を持ち、調教では騎乗者の指示に従いセンスの良い走りを見せる。	サマー	1134.0
133	日高	カネトシフィオーレの15	牡	黒鹿	3/30	プリサイスエンド	ネオユニヴァース	父はベイショアSなど米・4勝、産駒のグロリアスノアは根岸Sを制しJCダート2着。おじのオーシャンエイプスは特別4勝を含む5勝。近親にはセントウルS(2回)を制したゴールデンキャストがいる。本馬は父に似た骨量のある馬体を持ち、調教ではパワフルで柔らかい走りを見せる。	サマー	669.6
134	日高	フローラルホームの15	牡	青鹿	4/27	バゴ	ケイムホーム	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン、産駒のオウケンサクラがフラワーCを勝利し桜花賞2着。兄のヨシオは3歳秋までに26走し3勝をあげたJRAホームブレッド。近親にマイルCSのシンコウラブリイなどがある。本馬は皮膚が薄く気品ある整った馬体を持ち主。軽快で弾むような走りが魅力的。	JRAホームブレッド	
135	日高	ミヤビアゼリアの15	牡	栗	4/4	アルデバラン	フジキセキ	父は米・GIを3勝。主な産駒にBCターフ勝馬のメインシークエンスなど。母のミヤビアゼリアは3勝馬。近親にはチューリップ賞のジョーディシラオキ、ユニコーンSのヒミツヘイキがいる。本馬は小柄だがバランスの良い馬体を持つ。柔らかく素軽いキャンターを見せる。	サマー	432.0
136	日高	ムツミマーベラスの15	牡	黒鹿	1/7	ヴァーミアン	マーベラスサンデー	父はフェブラリーSなどGIを9勝し、最優秀ダートホースに輝く。フェアリーSを勝ったノットフォーマルを輩出。母のムツミマーベラスは地方競馬で21戦し16勝と活躍。近親にはシンボリルドルフがいる母系。本馬は父譲りの筋肉質な馬体をしており、その走りはダイナミックで力強い。	サマー	432.0
137	日高	バクシンスクリーンの15	牡	鹿	4/9	ケイムホーム	サクラバクシンオー	父は米・GI3勝。ファンタジーSを勝利したJRA育成馬サウンドリアーナを輩出。兄トップアドバンス、姉パイナワレア、兄ワイエムデマクールはそれぞれJRAホームブレッドとして勝ち上がった。本馬は兄弟同様、筋肉質でバランスのよい好馬体を持つ。人を信頼しておりとても扱いやすい馬。	JRAホームブレッド	
138	日高	サンダークラブの15	牡	鹿	5/16	アドマイヤオーラ	アフリート	父は京都記念、弥生賞を勝利し日本ダービー3着。主な産駒には兵庫CSなどを制したクロスクリーガー。曾祖母ラインオブサンダーは英・GIを2着し、ケンタッキーダービーなどGI4勝のサンダーガルチを輩出。本馬は皮膚が薄くまとまりのある馬体を持ち、パワー溢れる走りを見せる。	サマー	864.0
139	日高	サワヤカブランの15	牡	芦	3/6	ルーラーシップ	クロフネ	父はQE2世Cを勝利、名牝エアグルーヴを母に持つ良血種牡馬。祖母のマルカサワヤカは特別3勝を含む5勝、その弟はマイルチャンピオンS(2回)などGI3勝のデュランダル。本馬はフレームのしっかりした馬体を持ち、前向きな気性には高い将来性を感じる。	セレクション	1620.0
140	日高	ウインディーパレードの15	牡	鹿	3/5	ベーカーバド	Kris S.	父は仏・GIパリ大賞を勝利、シーザスターズなどを輩出したケーブクロスの後継種牡馬。兄のバウンサーは地方競馬で155戦15勝と息の長い活躍。本馬は雄大で筋肉質な馬体を持つ。調教ではパワフルな動きが目を見せる。	サマー	324.0
141	日高	シーキングオアシスの15	牡	栗	3/27	ゴールドアリュール	Seeking the Gold	父はフェブラリーSなどダートのGI4勝をあげ、スマートファルコンなど活躍馬を多数輩出。曾祖母のカティンカは米・GIラフィアンHを勝利。おじのリアライズナマステは3勝をあげる。本馬は雄大で骨量豊かな馬体を持つ。落ち着きもあり将来に高い期待がかかる。	サマー	1620.0
142	日高	ヴィエナトウショウの15	牡	黒鹿	3/13	ディープリランテ	ワイルドラッシュ	父は日本ダービー、東スポ杯2歳Sを勝利。ディーブインパクトを父に持つ良血種牡馬。おじのトウショウフォアゴは特別勝ちを含む4勝、同じくおじのトウショウクラウンは特別2勝を含む5勝の活躍。本馬は伸びのある好馬体を持つ。調教では全身を使ったリズムミカルな走りを見せ、先々に期待が膨らむ。	サマー	864.0

2017 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2016年11月28日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
143	日高	エリモエポナの15	牡	黒鹿	5/17	エンパイアメーカー	ゼンノロブロイ	父はベルモントSなど米・GIを3勝、BCレディースクラシックを制したロイヤルデルタなどを輩出。母のエリモエポナは3勝馬。祖母のエリモロマンスも特別勝ちを含む3勝。本馬は入厩時やや晩成の印象を受けたため、じっくりと成長を待ったところ父譲りの好馬体に成長。	サマー	1404.0
144	日高	ダイワスプレnderの15	牡	栗	5/23	パイロ	タニノギムレット	父は米・GIフォアゴースを勝ち、BCジュヴェナイルでも2着の実力馬。北海道SCを制したシゲルカガを輩出。曾祖母ミルレーサーはシャニンレーサー、フジキセキなど名馬を多く輩出し良血ファミリーを形成。本馬は幼い面がみられたため成長を待って馴致を開始。骨量のある好馬体をしており、潜在能力に期待。	サマー	540.0
145	日高	ピサノパステューユの15	牡	青	5/20	バゴ	サンデーサイレンス	父は凱旋門賞馬で全欧2・3歳チャンピオン、産駒のオウケンサクラがフラワーCを勝利し桜花賞2着。母ピサノパステューユはサンデーサイレンスを父に持ち3勝をあげる。近親には重賞3勝のヒシマサルがいる。本馬はやや小柄で幼さがみられたが鍛えられ成長してきた。今後が楽しみな1頭。	サマー	378.0
146	日高	キリエの15	牡	黒鹿	4/13	ワークフォース	ブライアンズタイム	父は英ダービー、凱旋門賞を勝利した全欧3歳牡馬チャンピオン。その父キングズベストはエイシンフラッシュを輩出。祖母のチャペルコンサートはオークス2着の活躍、その妹ムードインディゴは秋華賞を2着。本馬は馬体の良さと落ち着いた立ち居振る舞いが評価され地域の品評会で最優秀賞を獲得。	サマー	756.0
147	日高	フジティアスの15	牝	鹿	4/8	ケイムホーム	フジキセキ	父は米・GI3勝。ファンタジーSを勝利したJRA育成馬サウンドリアーナを輩出。兄キングアドバンス、姉ラッキーガナドールはそれぞれ中央で勝ち上ったJRAホームブリード。本馬は良質な筋肉をまとった幅のある好馬体を持ち、伸びやかで力強い走りをみせる。	JRAホームブリード	
148	日高	ルドラの15	牝	栗	3/29	☆ オルフェーヴル	Cape Cross	父は史上7頭目のクラシック3冠馬、名種牡馬ステイゴールドの後継新種牡馬。兄のミッキージョイは特別2勝を含む4勝。おじのサデックスは伊・共和国大統領賞などGIを2勝。近親にアルデバラン。本馬はバランスの良い馬体を持つ。肢先の軽いリズムカルな走りをみせる。	セレクション	1296.0
149	日高	ラロキューンの15	牝	青鹿	3/29	スクリーンヒーロー	ファスリエフ	父はジャパンカップを勝利。年度代表馬モーリスをはじめ活躍馬を多数輩出。おじのセイウンワンダーは朝日杯FSを含む重賞3勝のJRA育成馬。本馬もセイウンワンダーを意識した配合。本馬は皮膚が薄く気品ある顔立ちをしている。柔軟でパネの効いた走りをみせる。	セレクション	648.0
150	日高	オクシペタルムの15	牝	鹿	3/26	ヨハネスブルグ	シンボリクリスエス	父はBCジュヴェナイルなど米・GIを4勝、フロリダダービーを制したスキャットダディを輩出。祖母のエアウイングスはサンスポ阪神牝馬特別などを勝利。おばのウイングレットは中山牝馬Sを制す。本馬は父に似たトップラインと牝馬らしい強い気性を持ち、軽快な動きをみせる。	サマー	540.0
151	日高	マリエッタの15	牝	青鹿	3/11	☆ エイシンフラッシュ	ゼンノロブロイ	父は日本ダービー、天皇賞秋などを勝利した新種牡馬、その父キングズベストは凱旋門賞を制したワークフォースを輩出。おじのヒゼンホクショーは平地2勝に加えて、東京オータムジャンプなど障害でも2勝をあげる活躍。本馬は牝馬らしい強い悍性を持つため、馴致に時間をかけてきた。前進氣勢に富んだ走りをみせる。	サマー	324.0
152	日高	シークレットコサージュの15	牝	芦	3/23	☆ ヘニーヒューズ	Lost Soldier	父は米・GIキングズビショップSなどを勝利、産駒のモーニンはフェブラリーSを制す。本邦新種牡馬。母シークレットコサージュは米・7勝をあげる活躍。兄のサーストーンコラルドは3勝をあげている。本馬はバランスの良い馬体を持つ。キャンターの動きが良く、ポテンシャルの高さを感じる1頭。	サマー	885.6
153	日高	ルスナイクリスティの15	牝	栗	2/10	アイルハヴァアナザー	リンドシェーパー	父はケンタッキーダービーなど米・GIを3勝した米・3歳牡馬チャンピオン。母のルスナイクリスティはファルコンSを勝利。兄のシンデレラボーイは特別4勝を含む5勝をあげている。本馬は繊細な馬だったので丁寧に馴致を進めたところ落ち着きが出てきた。身のこなしが素軽い馬。	サマー	583.2
154	日高	ビフォーダークの15	牝	栗	4/29	スマートファルコン	キングカメハメハ	父はダートグレード競走GIを6勝、その父ゴールドアリュールから砂でのスピードを継承。姉のカクシアジは地方競馬の重賞を3勝。サンデーサイレンス3×3のクロスを持つ。本馬は聡明な顔立ちをしており、落ち着きのある性格と後躯が生み出すパワフルな走りが魅力。	サマー	378.0
155	日高	ゴートウザノースの15	牝	黒鹿	4/17	バゴ	アグネスタキオン	父は凱旋門賞を制した全欧3歳牡馬チャンピオン。主な産駒に菊花賞を制したビッグウィークなど。祖母のオークミドIIは英・愛オークスともに3着。いとこのダイワナイトは特別3勝を含む5勝。本馬は伸びのある好馬体を持ち、ストライドの大きいダイナミックな走りに期待が膨らむ。	サマー	205.2
156	日高	マキノスペシャルの15	牝	栗	3/20	ヨハネスブルグ	スペシャルウィーク	父はファーストシーズンチャンピオンサイアー。デイリー杯2歳Sを制したハウライアキコなど活躍馬を輩出。曾祖母フィットウスカウトは米・GIを含む8勝。おじのミッキーバラードは特別勝ちを含む4勝。本馬はトップラインの美しいグッドルッキングホースで、性格も素直で扱いやすい。	サマー	432.0

2017 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2016年11月28日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
157	日高	ブライダルソングの15	牝	栗	4/7	カネヒキリ	Selkirk	父はJCダートなどダートGIを7勝し、JRA最優秀ダートホースに2度輝いた。祖母のウェディングオヴザシー、おばのネプチューンズブライドは仏・重賞勝ち。いとこのシーチャリオットは全日本2歳優駿2着。本馬はやや小柄だが筋肉量に恵まれた馬体を持つ。夜間放牧で心身共に成長した。	サマー	324.0
158	日高	クレバージーンズの15	牝	鹿	4/26	ショウナンカンパ	スペシャルウィーク	父は高松宮記念、スワンSを勝利。サンデー系との配合で、代表産駒ショウナンアチーブ(NZT)を輩出しており、本馬の母父もサンデー系のスペシャルウィーク。本馬はやや小柄だがバランスの良い馬体がセリで高く評価された。	サマー	777.6
159	日高	ジョウノナンシーの15	牝	鹿	3/10	エンパイアメーカー	フレンチデピュティ	父はベルモントSなど米・GIを3勝、BCレディースクラシックを制したロイヤルデルタなどを輩出。祖母のシーズグレイスはエリザベス女王杯を3着。おじのシャドウスケイプは根岸Sを勝利しガーネットSを2着。本馬は父譲りの伸びやかな馬体をしている。心身ともに奥行きのある馬。	サマー	432.0
160	日高	レディフェアリーの15	牝	鹿	4/10	ゼンノロブロイ	Fairy King	父はジャパンカップ、天皇賞秋などを勝利、代表産駒にオークスを制したサンテミリオンなど。おじのツクバシンプォニーはエプソムCを勝利しNHKマイルC2着、同じくおじのイエーツは海外GIを7勝。本馬は小柄だがまとまった馬体と牝馬らしい気性の強さを持つ。	オータム	453.6
201	宮崎	クリアムーブメントの15	牡	鹿	2/28	パイロ	サンデーサイレンス	父は米・リーディングサイアーのタピットと同じくブルピットを父に持つ、フェアリーSを制したビービーバーレルを輩出。祖母のフラワーアーチは特別2勝を含む4勝。おばのベストオブミーはフィリーズレビュー2着。本馬の柔軟性に富んだキャンターからは、非凡な身体能力の高さを感じる。	セレクション	1080.0
202	宮崎	ハーストリーの15	牡	青鹿	5/15	ローズズインメイ	トニービン	父はドバイワールドカップを勝利、産駒のドリームバレンチノはJBCスプリントを制した。いとこのビッグウルフはジャパンダートダービーをはじめ地方交流重賞を3勝。本馬はトップラインにやや幼さが残っているが、バランスの取れた骨格から期待度は高い。	八戸	496.8
203	宮崎	クリスコンフリクトの15	牡	鹿	4/13	アルデバラン	シンボリクリスエス	父はミスタープロスペクター直仔の米・チャンピオンズプリンター。曾祖母のアブレイドは本邦でも活躍した大種牡馬フォーティナイナーの全妹。本馬は少し華奢で頸さしに幼さが残るが、ピッチの速いキャンターからはスピードを感じる。	JRAホームブリード	
204	宮崎	ダンツライラックの15	牡	青鹿	5/19	キンシャサノキセキ	Barathea	父は高松宮記念2回を含む12勝をあげた最優秀短距離馬。母のダンツライラックは新馬勝ち。祖母のディクシーアイズプレイングは近親のザフォニックと類似した血統構成。本馬は柔軟性に富んだ筋肉を身にまとい、シルエットの美しさは当场でもトップクラスである。	サマー	896.4
205	宮崎	コスマグレースの15	牡	黒鹿	3/18	ブラックタイド	ヘクタープロテクター	父はスプリングSを勝利、ディープインパクトを全弟に持つ。産駒のキタサンブラックはジャパンカップ、菊花賞を制す。いとこのリキアイサイレンスは特別5勝を含む6勝、アルゼンチン共和国杯3着の活躍。本馬はトップラインにやや幼さが残っているが、バランスの取れた骨格から期待度は高い。	サマー	540.0
206	宮崎	パルスステージの15	牡	鹿	3/18	☆ ローズキングダム	ブライアンズタイム	父はジャパンカップ、朝日杯FSを勝利、薔薇一族の血をひく良血新種牡馬。おじのダンスインザモアはスプリングS、福島記念を勝利し、中日新聞杯を2着。本馬は身のこなしが柔らかく、回転の速いピッチ走法からは非凡な能力を感じる。	サマー	820.8
207	宮崎	ロックドクトリンの15	牡	青鹿	3/24	ゴールドアリュール	ロックオブジブラルタル	父はフェブラリーSなどを勝利した最優秀ダートホース、主な産駒にエスポワールシチーなど活躍馬多数。近親には海外の重賞でも活躍したクロフネミステリー、北九州記念を勝利したトウカイミステリーがいる。本馬の筋肉質で重心の安定したフットワークからは、身体能力の高さを感じる。	サマー	885.6
208	宮崎	エイズワンダーの15	牡	鹿	5/2	ディープブリランテ	アンバーシヤダイ	父は日本ダービー、東スポ杯2歳Sを勝利、近親にザッツザプレッティなどが名を連ねる良血種牡馬。母のエイズワンダーは中央で40戦5勝(2着4回、3着4回)の息の長い安定した成績を残した。本馬は緩さが残るが伸びやかな馬体をしており、安定感のあるキャンターは好印象である。	サマー	626.4
209	宮崎	ジントウショウの15	牡	鹿	5/13	ヨハネスブルグ	デザートキング	父は全欧・米2歳チャンピオン。産駒はエーデルワイス賞を制したJRA育成馬フクノドリームなど。おじのトウショウドラフタはファルコンSを勝利し、NHKマイルCでも5着。本馬は薄めの馬体であるが、前向きな性格で素早い動きからは身体能力の高さを感じる。	サマー	432.0
210	宮崎	バーニングラブの15	牡	黒鹿	4/7	サニングデール	スキヤターザゴールド	父は高松宮記念、CBC賞など重賞5勝をあげた快速馬、その父ウォーニングの後継種牡馬。曾祖母のナリーズピンは米・GIマザーグースSを3着のほか5勝。本馬のセリでも目を引いた均整の取れた馬体からは、競走馬としての資質の高さを感じる。	八戸	345.6

2017 JRAブリーズアップセール上場候補馬 血統および近況コメント集

整理番号	育成牧場	育成馬名	性別	毛色	生月日	父(☆は新種牡馬)	母の父	血統および近況コメント(2016年11月28日現在)	購買	
									市場	価格 (税込・万円)
211	宮崎	エムエヌメロディーの15	牝	栗	4/11	☆ エスポワールシチー	グラスワンダー	父はJCダートなどGIを9勝し最優秀ダートホースを2回受賞した新種牡馬。おばのリキセレナードは小倉3歳Sを勝利。いとこのキングスレガリアはデイリー杯2歳Sを3着。本馬の発達した後軀から繰り出される躍動感あふれるキャンターはスピード感満載である。	サマー	324.0
212	宮崎	アップルティーの15	牝	芦	2/8	☆ エイシンフラッシュ	サンデーサイレンス	父は日本ダービー、天皇賞秋などを勝利した新種牡馬、その父キングズベストも種牡馬として活躍。祖母のアドマイスは米・GIを勝利。おじのブラックカフェ(6勝)、いとこのマキシマムドパリ(秋華賞3着)など近親も活躍。本馬は骨量豊かな馬体をしており、力強さと柔軟性を兼ね備えた走法から期待度は高い。	サマー	507.6
213	宮崎	ダンスウィズジェニの15	牝	黒鹿	3/30	バゴ	ダンスインザダーク	父は凱旋門賞を制した全欧3歳牡馬チャンピオン。主な産駒に菊花賞を制したビッグウィークなど。おじのサンディエゴシチーは札幌2歳Sの他クローバー賞、キャピタルSなど4勝。本馬は小柄で成長の余地を残すが、バランスの取れた骨格をしており、今後が楽しみである。	JRAホームブレッド	
214	宮崎	アンキャニーの15	牝	黒鹿	3/8	☆ ロードカナロア	アグネスタキオン	父はスプリンターズS、香港スプリントを2年連続で制覇、年度代表馬にも選出された新種牡馬。おばのラヴアンドパブルズは仏・重賞勝ち。いとこのディーブプリランテは日本ダービー馬。本馬は皮膚が薄く、肢先の軽さが目を引き、潜在能力の高さを感じる。	セレクション	756.0
215	宮崎	グランドアメリカフローラの15	牝	黒鹿	2/8	シンボリクリスエス	Gland Slam	父は有馬記念・天皇賞秋をそれぞれ2度制し、ジャパンカップ、菊花賞勝ちのエピファネイアを筆頭に活躍馬を輩出。祖母の弟には有馬記念(2回)などGIを4勝したグラスワンダーがいる。本馬は少し繊細な面があるが、肢先の軽い軽快なキャンターは非凡な能力を感じる。	八戸	604.8
216	宮崎	ホリデイインミラノの15	牝	青鹿	3/11	ヨハネスブルグ	サンデーサイレンス	父は全欧・米2歳チャンピオン。産駒はエーデルワイス賞を制したJRA育成馬フクノドリームなど。おばのソーマジックは4勝の他、桜花賞3着。祖母のスーアは伊1000ギニーなど5勝。本馬は小ぶりながら均整の取れたコンパクトな体型をしており、スピード溢れる走りを見せる。	セレクト	540.0
217	宮崎	オースミジュエリーの15	牝	鹿	4/30	マツリダゴッホ	ナリタブライアン	父は有馬記念、オールカマー(3回)を勝利、産駒のロードクエストは新潟2歳Sを制しNHKマイルC2着。おばのサンアディユはセントウルSなど重賞3勝を含む8勝、スプリンターズSも2着。本馬は少し肢長であるが、ストライドの大きなキャンターは軽快でポテンシャルの高さを感じる。	九州	388.8
218	宮崎	スマッシュの15	牝	黒鹿	3/27	☆ オルフェーヴル	キングカメハメハ	父は3歳時クラシック三冠に加えて有馬記念も勝利し年度代表馬に選出された新種牡馬。祖母のロフティーエイムは福島牝馬Sを勝利し、函館記念も2着の活躍。本馬のコンパクトな体軀から繰り出されるキャンターは、スピードの片鱗を垣間みせる。	セレクション	756.0
219	宮崎	ヴェルナツツアの15	牝	栗	4/14	☆ ヘニーヒューズ	Unbridled's Song	父は米・GI ヴォスバーグSなどを勝利、産駒のアジアエクスプレスは朝日杯FSを制す、本邦新種牡馬。兄のホストは大井で3勝後、中央で3勝、2着5回と安定した成績を残している。本馬の伸びやかなトップラインは強靱なバネを生み出し、スピード感のあるキャンターをみせる。	サマー	496.8
220	宮崎	マイネマニフィークの15	牝	鹿	4/21	☆ モンテロツソ	アドマイヤベガ	父はドバイワールドカップを勝利、その父であるドバウイの血を伝える新種牡馬。兄のレッドフェアリー、姉のタケノベガサスは地方競馬でそれぞれ14勝、9勝をあげる。本馬の発達した後軀からは、競走馬としての能力の高さを感じられる。	サマー	410.4
221	宮崎	ポポラーレの15	牝	栗	4/30	スクリーンヒーロー	エブロス	父はジャパンカップを勝利、種牡馬としてモーリス、ゴールドアクターなどを輩出。おじのタイセイブレーヴは兵庫ジュニアGPなど重賞を含む4勝の活躍。本馬は頸さしがやや高いが、稈性が鋭く、キャンターはスピードを感じる。	サマー	324.0
222	宮崎	プリンセスイブの15	牝	黒鹿	2/22	バゴ	バブルガムフェロー	父は凱旋門賞勝馬。産駒のクリスマスが函館2歳Sを制すなど、JRA育成馬との相性は抜群。祖母の姉にはビワハヤヒデ、ナリタブライアンの母パンフィカスが名を連ねる。本馬の深い胸からは心肺機能の高さ、良質な筋肉からは運動能力の高さを感じる。	サマー	583.2